車両系建設機械（整地・運搬・積込み及び掘削用）運転技能受講報告

フィールド科学系部門 生物生産技術班 増田果南

1. はじめに（目的等）
広島大学附属農場（西条ステーション）ではホイール式トラクター・ショベルやドラグ・ショベルを
保有し、これらを農場の維持、管理等の業務で使用している。労働安全衛生関連法において、これら機
体質量３トン以上の整地・運搬・積込み用及び掘削用の車両系建設機械の運転業務に従事する者へは、
法定の技能講習の修了が義務付けられている。そこで、定められた技能講習に参加し、安全に作業を行
うための知識と技術を学んだ。

2. 期間・場所
期間 ： 令和５年８月１日（火）～８月２日（水）
場所 ： テクノ自動車学校 広島県安芸郡熊野町 5640-1

3. 参加者等
５名

4. 研修内容
学科講習
・作業に関する装置の構造、取り扱い及び作業の方法に関する知識
・運転に必要な一般事項に関する知識
・関連法令
実技講習
・作業装置の操作

5. まとめと感想
 学科講習では、車両系建設機械の構造や種類、その取扱い方法を学んだ。車両系建設機械の種類は多
岐に渡り、その特性ごとに的確に使い分けることが重要であるとわかった。また、力学および電気に関
する知識、関連法令について学び、安全な作業を行うための根拠や制度を確認した。
 実技講習では、ドラグ・ショベルの操作を行った。操作の感覚を得るとともに、安全に操作する
ための指差し確認等の動作を身に着けた。
 今回の技能講習で学んだ知識を活かし、安全かつ効率よく作業に取り組んでいきたい。